



### 話かご

○：国の製作に挑戦したII写  
伝統的工芸 真II。

品「越後与板打刃物」 ○：職人らでつくる

「越後与板打刃物匠会」

で知られるが主権。炉で熱し、真つ

赤になった鋼を金づちで

長岡市与板 たく作業では、「上か

日、4年生62人が地元 らまっすく打って」など

鍛冶職人の指導を受け と手ほどきした。児童は

ながら切り出しナイフ 「熱い」と顔をしかめな

がらも、力一杯金づちを

振り下ろした。

○：「この中から未来

の職人が育ってくれれ

ば」と匠会の久住誠一会

長(76)。職人たちは「鉄

は熱いうちに打て」とば

かり、手取り足取り指南

していた。